

■ 2004年度 (2004年4月～2005年3月)

リコーグループの活動		活動に対する社会からの評価	
2004年 4月	「グリーン調達基準改定及び化学物質管理システム(CMS)認証制度 説明会」を開催	2004年 4月	リコーグループ環境経営報告書2003が「第7回環境報告書・サステナビリティ報告書賞 継続優秀賞」受賞(3年連続)
4月	リコー東北グループ全販社で「ごみゼロレベルⅡ」達成	4月	2003年度リコー福井事業所環境報告書が「第7回環境報告書・サステナビリティ報告書賞 サイトレポート賞」受賞(4年連続)
5月	リコーとFoE Japan、ロシア極東地域で実施する「リコー・FoE Japan北限のトラ生息域タイガ保全プロジェクト」で合意	6月	リコーが、『ニューズウィーク誌』世界企業ランキング Global 500で世界19位にランクイン(日本企業で第2位)
6月	リコーとJQA、製品含有化学物質情報管理認証制度のパイロットプログラムを共同で実施	7月	リコーが、日経ビジネス誌「CSRランキングBEST100」で総合11位
6月	リコーグループサステナビリティ・レポート2004を初の三部作(環境経営報告書、社会的責任経営報告書、アニュアル・レポート)で発行	10月	東北リコーが、平成16年度緑化優良工場等表彰の「東北経済産業局長表彰」受賞
7月	第3回リコーグループ親子自然教室開催	10月	リコーの「使用済み複写機の再生事業」が、平成16年度資源循環技術・システム表彰の「経済産業省産業技術環境局長賞」受賞
8月	第15回環境ボランティアリーダー全社会議開催	10月	岩手リコーが、リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰の「リサイクル推進協議会会長賞」受賞
8月	リコーエレメックス東京事務所がごみゼロ達成	10月	米国リコーエレクトロニクスが、カリフォルニア州廃棄物管理統括委員会のWaste Reduction Awards Program(WRAP)で「year of the Award」受賞
9月	リコーエレメックス技術センター(愛知県)がごみゼロ達成	11月	米国リコーコーポレーションが、「Green Contractor Award 2004」受賞
9月	第3回リコー森の教室 開催、森林保全リーダー計36名に	12月	リコーが、日本経済新聞社「第8回環境経営度調査」で通算4度目の第1位(製造業部門)
9月	リコー、デジタルカメラで「エコリーフ環境ラベルシステム認定」取得	12月	リコーグループサステナビリティレポート2004(環境経営報告書、社会的責任経営報告書、アニュアル・レポート)が、第8回環境コミュニケーション大賞「持続可能性報告優秀賞」、「環境報告優秀賞」「環境報告マイスター賞」受賞
9月	省エネ技術「HYBRID QSU」搭載、高速機デジタル融合機で世界初の省エネモードからの復帰時間10秒を達成したimagio Neo 602 ec/752ecを発売	12月	2004年度リコー福井事業所環境報告書が、第8回環境コミュニケーション大賞の「環境報告優秀賞」受賞
10月	「リコーグループ環境綱領」を改定		
10月	リコー大森事業所のVOC試験所が、「材料研究および材料試験に関するドイツ連邦研究所」(略称:BAM)から、メーカーとして世界初の認証を取得		
11月	第17回リコーグループ自然教室 開催、環境ボランティアリーダー計277名に		
11月	リコーアジアパシフィックが、タイ・バンコクで開かれたIUCN(国際自然保護連合)総会で、リコーグループの環境社会貢献活動について発表		
12月	エコプロダクツ2004に出展		
12月	環境調和型デジタル融合機 imagio Neo 350RC/450RCシリーズを発売		
2005年 1月	第16回環境ボランティアリーダー全社会議開催	2005年 1月	リコーが、The World Economic Forum(世界経済フォーラム:通称ダボス会議)で「持続可能なグローバル企業トップ100社」に選定
2月	第11回リコーグループ環境経営大会開催	2月	リコーが、ドイツのエコム社による「社会的責任格付」で世界第1位(IT/コンピュータ、周辺機器、事務用電子機器部門)
2月	第4回リコー自然教室中級編開催	2月	リコー御殿場事業所が、省エネ事業所「経済産業大臣賞」(最高賞)受賞(電気部門)
2月	EUのRoHS指令に準拠し、環境影響化学物質を大幅に削減したデジタルカラー複合機imagio Neo C355/285シリーズを発売	3月	リコー福井事業所が、三重県の第3回日本環境経営大賞「環境経営優秀賞」受賞
		3月	リコーグループが、トーマツ審査評価機構の「環境格付」で最上位のAAAに評価
		環境後発事象	
		4月	リコーが東洋経済新報社の「CSR報告書継続優秀大賞」で最優秀企業として表彰